

理工学部・理工学研究科のプログラムの詳細に関しては、理工学部学生課国際担当の Web サイトで最新情報を確認してください。< <http://www.st.keio.ac.jp/contents/ic/> >

(1) ダブルディグリー・プログラム

ダブルディグリー・プログラムは慶應義塾と協定校の合意のもとで準備された一連のカリキュラムを修了すると、両校から同時に学位を取得できる仕組みです。以下のプログラムはいずれも慶應義塾大学大学院理工学研究科から修士（工学または理学）の学位が、先方からは工学修士相当の学位がそれぞれ取得できます。

対象	理工学部生
派遣先	エコールサントラルグループ（リール、リヨン、マルセイユ、ナント、サントラルスベック）
期間	理工学部1、2年次の学習を終えた後、3年次の秋から協定校へ2年間留学します。帰国後、理工学研究科に入学して修士課程を修了します。

対象	理工学研究科修士課程生
派遣先	ルーヴァンカトリック大学・ブリュッセル自由大学（ベルギー）、パリ国立高等師範学校・IMTアトランティック（フランス） [※] 、アーヘン工科大学・ミュンヘン工科大学（ドイツ）、ミラノ工科大学（イタリア）、マドリッド工科大学（スペイン）、王立工科大学・ルンド大学（スウェーデン）
期間	修士課程1年の秋学期から1年半留学し、帰国後修士課程2年に進学し、修士課程を修了します。

※旧テレコムプラターニュ

(2) フランス ECN フランス語フランス文化研修プログラム

内容	エコールサントラルナントにてフランス語およびフランス文化について学ぶ研修です。ホームステイ体験もできます。
期間	約6週間（2～3月）
対象	院内全学部生・全研究科大学院生、原則として学部2年生以上のフランス語学習経験者
使用言語	フランス語

(3) フランス IMTアトランティック語学研修

内容	フランスのテレコム系のグランゼコールであるIMTアトランティック（旧テレコムプラターニュ）における語学研修です。世界各国から集まる学生とともに、マルチカルチュラルな環境でフランス語を学ぶことができます。
期間	約3週間（8月）
対象	理工学部生・理工学研究科大学院生
使用言語	フランス語

(4) ドイツ Keio-Aachen サマースクール

内容	ドイツ・アーヘン工科大学の全面的な協力のもと、夏季休校期間中に開催される短期海外研修プログラムです。午前中はドイツ語研修、午後は英語によるエンジニアリング入門の授業となります。
期間	約3週間（8月）
対象	理工学部生、ドイツ語の学習量が1年以上の者
使用言語	英語、ドイツ語

(5) 韓国 東義大学韓国語研修

内容	初心者レベルの韓国語講座と韓国文化に関する社会科学者等のプログラムです。キャンパス内の寮に滞在します。
期間	約2週間（2月）
対象	理工学部生・理工学研究科大学院生
使用言語	韓国語

(6) ドイツ Keio-Aachen スプリングスクール

内容	ドイツ・アーヘン工科大学の全面的な協力のもと、春季休校期間中に開催されるドイツ語・ドイツ文化研修です。ドイツ語に加えフィールドワークやホームステイなどドイツ文化を学ぶことができます。
期間	約3週間（2～3月）
対象	院内全学部生・全研究科大学院生、ドイツ語学習歴を志すの志者
使用言語	ドイツ語

(7) IAESTE 国際インターンシップ

内容	理工系学生のための国際インターンシップを仲介する社団法人日本国際学生技術研修協会（IAESTE、通称「イアエステ」）による海外インターンシップです。
期間	先方との話し合いにより、2ヶ月～1年間（多くは2～3ヶ月間）
対象	3年生・4年生・大学院生
単位	申請により「学外特別研修（インターンシップ）」の単位が認定される可能性があります。

(8) INNOVATE

内容	国際的な先端企業で活躍するビジネスリーダーなどを訪ねて見聞を広める研修プログラムで、米国・シツパーク大学が主催し、慶應義塾大学を含む、米国およびアジア地域から選抜された理工学系を学ぶ学生が、国境を越えた交流を行います。
期間	約2週間（3月）
対象	理工学部3、4年生・理工学研究科大学院生
使用言語	英語

(9) 研究研修・学習研修

慶應義塾大学理工学研究科との交換協定に基づく、理工学分野に特化した交換研修プログラムです。派遣先の教員との事前打ち合わせを経て、海外の大学での研究生生活や理工学専門の勉強を希望する方にお勧めです。大学院生を対象としており、研究テーマや受講科目、出張および派遣期間・期間（3～12ヶ月）は個々の大学により異なりますので、理工学部学生課国際担当 Web サイトおよび各校の Web サイトを参照してください。派遣先での授業料や研修料は免除されます。派遣先により条件が異なりますが、自分の専門分野に特化した留学を自ら作り上げることができ、また比較的短期間から留学できるため、理工学研究科生にはお勧めのオーダーマイドの留学といえるでしょう。研究研修は指導教員の下で研究を実施するプログラムで、学習研修は協定校で開講される一般の授業を受講するプログラムです。

研修先	フランス ：エコールサントラルグループ（リール、リヨン、マルセイユ、ナント、サントラルスベック）、エコールポリテクニク、IMTアトランティック（旧テレコムプラターニュ）、パリ国立高等師範学校、アルビ国立高等師範学校、国立インサ工科大学、ENSTAパリテク、ボルドー工科大学（ENSEIRB-MATMECA）、ESTI ドイツ ：ハノーヴァー大学、アーヘン工科大学、ミュンヘン工科大学、レーゲンスブルグ大学、シュツットガルト大学 ベルギー ：ブリュッセル自由大学、ルーヴァンカトリック大学、リエージュ大学 デンマーク ：デンマーク工科大学 イタリア ：ミラノ工科大学 スペイン ：カタロニア工科大学、マドリッド工科大学、バレンシア工科大学 スウェーデン ：リンショピング大学、王立工科大学、ルンド大学 ポーランド ：ヴロツワフ工科大学 韓国 ：東義大学 台湾 ：国立清華大学
期間	3～12ヶ月間
募集人数	各校若干名
対象	理工学研究科大学院生
単位	専攻の審査を経た上で、研究研修は「国際研究AまたはB」として、学習研修は理工学研究科設置科目として単位認定されます。